

11月28日(月) ドローン操作体験学習

3・4校時、おひさま学級・こすもす学級・尾倉中学校特別支援学級合同のドローン操作体験学習が行われました。これは「北九州の企業人による小学校応援団」のみなさんによる学校支援事業の取組です。血倉小学校には、「計測検査株式会社」の方々が大小さまざまなドローンを持って来て、操作体験をさせていただきました。「子どもには難しいかも？」いえいえ、さすが今どきの子どもたち、右と左のレバーを上手に使いこなして、ミニドローンを上下左右に動かしていました。計測検査株式会社の皆様、子どもたちに楽しい授業をありがとうございました。



高いところからいろいろなことを調べるために、ドローンを使っています。

計測検査(株)の方々によるお話と実演



いよいよ、ミニドローンの操作体験の時間です。レバーの使い方や注意事項を真剣に聞いています。「絶対、落とさないようにしなきゃ。」
「うん、落とさないよ。」



すごい、上手！あんな高いところまで飛んだよ。

ドローンからこんなふうに見えています。



11月29日(火)

4年生体育 大縄練習

4年生の体育の授業の紹介です。

12月12日の大縄集会に向けて、今日は2クラス合同で体育の学習をしていました。

大縄を回す速さを調整しながら、一人ひとりが確実に飛び、回る縄に引っかかることなく抜けられるよう工夫しながら練習していました。練習が始まったころには、回る縄に入るタイミングが分からず縄が怖いと感じていた人もいましたが、今日はみんな軽快に飛ぶことができていたようです。



片足で軽やかにジャンプ



縄をよく見て。今だ！



どのように動けばうまく飛べるか考えて練習しましょう。



「ハイ、ハイ！」と声をかけあいながら次から次にジャンプが続いていきます。縄のパチンの音を合図に入ればいい、低いところを跳べばいい、それぞれに自分の跳び方のコツを話していました。12月12日、楽しみですね。

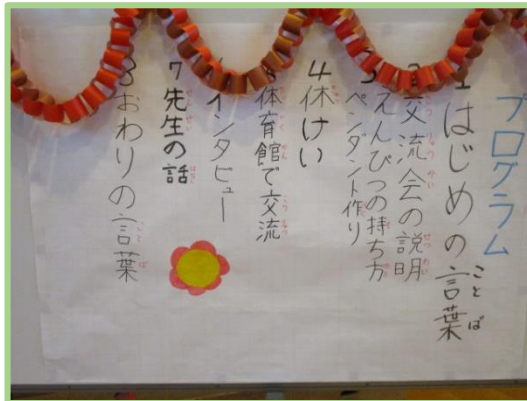
11月30日(水)

5年生総合的な学習の時間 尾倉幼稚園のみなさんと楽しもう

2・3校時、5年生と尾倉幼稚園年長さんとの交流学习が行われました。

5年生が考えたプログラムには、小学校入学後に役立つ「鉛筆の持ち方」や「教室でいすに座って静かに説明を聞くこと」などが盛り込まれています。

5年生の中には、尾倉幼稚園を卒園した人もいて、引率した尾倉幼稚園の先生方から「大きくなったね。」「立派になったね。」と言ってもらい、うれしそうにしていました。



交流会
一 はじめの言葉
二 交流会の説明
三 鉛筆の持ち方
四 ペンダントづくり
五 休憩
六 体育館での交流
七 インタビュー
八 先生の話
九 終わりの言葉



鉛筆の持ち方やペンダントづくりを教える5年生

5年生それぞれが園児さんとペアになり、自分の机に座ってもらって、鉛筆の持ち方や動かし方、ペンダントづくりを教えました。

「そうそう、上手。」「その調子。」園児さんを安心させる声かけができていたようです。

尾倉幼稚園にある本格的なドミノを使って、体育館に大きなドミノの仕掛けを作っていただきました。

ありがとうございました。

幼稚園と小学校の交流学习は、来年度も内容を工夫しながら継続する予定です。

12月1日(木) おひさま学級 ミュージカル観劇

今日は、ソレイユホールで開かれる第46回クリスマスチャリティー公演、劇団四季によるミュージカル「人間になりたがった猫」の観劇の日。

おひさま学級のみんなは、尾倉中学校特別支援学級のお兄さんやお姉さんと電車に乗って出かけるこの観劇をととても楽しみにしていました。

このクリスマスチャリティー公演は、日産労連に所属する組合員さんたちが、毎月100円ずつ出しあってためたお金で行われているそうです。

4年に一度のこの観劇のチャンス、みんな見に行けて本当によかったですね。



電車の乗り方の学習です。駅名が書かれた路線図を見て、乗る駅や降りる駅を確認しました。みんなでお弁当を食べた後は、いよいよ出発！



本物そっくりのきっぷ販売機で電車のきっぷを買う練習もしました。きっぷを機械に入れて通る改札(かいさつ)の練習もしましたよ。



ミュージカルを見ているときは、全員が座席から前のめりになって舞台に夢中になっていたそうです。歌のシーンでは、楽しそうに手拍子をしたり、一緒になって歌ったりしていた人もいたそうです。どんなお話だったか、また聞かせてくださいね。

1 2月2日(金) ふれあい年賀状大作戦

皿倉小学校は毎年、皿倉第二民生委員さん、児童委員さん、尾倉青少年育成会さんの協働事業「ふれあい年賀状大作戦～一人暮らしのみなさまへ愛をこめて～」に協力しています。


これは、子どもたちの手書きの年賀状に、民生委員さんや児童委員さんがあて名を書いて、校区内の一人暮らしの方々に届くように投函するというものです。

年賀状を書くことは、子どもたちにとって経験しづらいことの一つになっていますので、この活動を通して地域のためにお役に立てることも含め、たいへん意義深い取組に参加させていただいています。子どもたちのハガキをいくつか紹介します。

皿倉第二民生委員・児童委員協議会・尾倉青少年育成会協働事業

ふれあい年賀状大作戦

一人暮らしのみなさまへ愛をこめて



皿倉第二民生委員・児童委員協議会と尾倉青少年育成会が協力して、一人暮らしの年賀状へ子どもたちの手作り年賀状を送ることを計画し、学校にご協力いただいております。

子どもたちの温かい手紙の年賀状が、一人暮らしの方々にうれしい贈り物になり、元気で生きる勇気を与えることになると思います。

投函後は各ご家庭にご迷惑のかかることのないように努めます。

趣旨をご理解いただき、子どもたちへのご指導をよろしくお願ひいたします。

- ・年賀状は一人一枚の作成です。
- ・学校の授業の中で作成をお願いします。
- ・裏面に好きな絵や文字で年賀状を作ります。
- ・えんぴつ、マジック、クレヨンなど何を使ってもいいです。
- ・裏面に〇年〇組と氏名を書きます。(住所は書きません)
- ・できあがった年賀状は、民生・児童委員さんが宛名を書いて投函します。

